

GPC-4910

メモリンクインタフェースモジュール用 Windows ドライバ



概要

GPC-4910 は、Windows 上から、弊社メモリンクボードの制御を行うためのソフトウェアです。弊社メモリンクボードを Windows 上のアプリケーションから DLL をダイナミックリンクし、API をコールすることにより制御します。インストールしてすぐ使えるユーティリティのほか、動作不具合時の原因を容易に判断するための自己診断機能を搭載しています。

特長

- 3m 版メモリンク、30m 版メモリンクを同じ DLL で制御することができます。
- 割り込みは、ボード 1 枚につき 1 点まで使用できます。
- ボードからの割り込み発生時の際にイベントを発生させることができます。
- スレーブ番号をソフトウェアによって変更することができます。
- スレーブボードに接続された電源コントロールユニットを制御することができます。
- マスタボードからスレーブに割り込みを発生させることができます。
- パリティエラーを検出することができます。
- ハードウェア/ソフトウェアの異常を確認する診断プログラム、メモリの内容をダンプ、書き込みを行うことのできるアプリケーションが付属しています。
- 機能や使い方を説明するオンラインヘルプ(Help.htm)をサポートしていますので、開発中に関数の詳細説明など、簡単に参照することができます。

対応 OS

Windows11 x64
Windows Server 2016 64bit
Windows 10 IoT Enterprise x64
Windows 10 x64

対応言語

Microsoft Visual C++ 2015
Microsoft Visual C# 2015
Microsoft Visual Basic 2015

注意事項

—